

## 今後の公共交通に関する地区別説明会 実施結果

## 【実施概要】

地区	会場	実施日	時間	参加者数
本庁・若菜	はまなす会館	平成25年1月22日（火）	18:00～	62人
沼ノ沢	農業研修センター	平成25年1月23日（水）	18:00～	
真谷地	真谷地六区集会所	平成25年1月24日（木）	18:00～	
紅葉山	紅葉山会館	平成25年1月25日（金）	18:00～	
南部	南部コミュニティセンター	平成25年1月28日（月）	18:00～	
清水沢	市民研修センター	平成25年1月29日（火）	18:00～	

## バスに関する意見

## 便数増

- 運転免許を返上する高齢者が増え、公共交通機関に頼らざるを得ない状況になってきているので、バスの便数を増やしてほしい。
- 回送バスに乗れるようにすると、乗る人もいると思う。
- バスの便数を増やしても、単純に乗客は増えない。

## 改編

- 利用しやすいバス路線に改編し、病院や商店の送迎を組み合わせたり、一部の費用を市民も負担するなど、バスを有効に運行した方が良いのではないか。

## コスト

- コンパクトなまちに合わせた交通網や車両の小型化によるコストダウンを行う必要がある。

## 通学

- 現在のバス運行が、小中学生の通学のために清陵経由となっていることについては、仕方がないと思っている。

## 高齢者

- 学生は夜と夕方に、高齢者は昼に主に利用するので、昼は高齢者に合わせたルートで運行すればよい。

## DMVに関する意見

### 期待

- DMVは運行してほしい。
- 若菜駅は是非設置してほしい。
- 高校生徒数が減少し、人口減少が進むなか、DMVに期待したい。

### 観光

- DMVの物珍しさに日本中から人が大勢来るだろう。
- 本当に赤字が解消されるか疑問。観光客が来たとしても半年だけだろう。

### 懸念

- 採算が合わなくて撤退することのないようにしてほしい。
- バスやタクシーの需要を奪ってしまうと問題。

### 課題

- JRとバスが共存できるように両者の理解をとっていくことが必要。
- 本当にDMVの導入の効果はあるのか。導入のメリットが見えない。導入有無で比較検討して、その効果を示すべき。
- 市民によく知ってもらうために、夜間でなく昼間に試験運行を行ってはどうか。

## デマンド交通等に関する意見

- 今後車を運転しなくなる人が増えるため、デマンド型の交通などが必要。
- 今後も片道はタクシーとなることから、相乗り型のタクシーは活用できる。
- デマンドは予約が大変。小さい車両で定期的に巡回するバスがどうか。
- (DMVだけでなく)デマンドタクシーも、地区で試験的に導入し、検証した方が良い。
- 病院の送迎バスに買物のために乗れたら良いと思う。

## 全体的な意見

- 役所任せではなく、ボランティアでのマイクロバス運行など、市民の力を活用することも必要。
- 高齢者、認知症の方が増加しているため、そういった方々に配慮した交通手段を考えていかなければならない。
- 今は車に乗っているが、あと何年かするとバスに頼らざるを得ない高齢者が多い。